

豊見城ハーリー大会開催中の安全保安対策

1. ハーリー乗船者全員のライフジャケット着用を徹底する
2. 主催者でスポーツ保険に加入する
3. 救急救命対策として医師又は看護師の配置を行う
4. 競争中は、海上安全確保の為、水上バイク（1台）、監視船（2艇）を配置する

天候不良時・緊急時の対応について

1. 大会当日天候不良となるときは、翌週に順延とする
2. 大会当日の天候不良による順延の判断は午前7時までに行い、参加チーム代表、関係者機関に連絡するものとする。

開会後のレース中止の判断基準について

1. 大会開会后、次のいずれかの気象状況になるときは、レースを中止するものとする。
 - (イ) 風速が12メートル以上になるとき
 - (ロ) 波高が1メートル以上になるとき
 - (ハ) その他、気象などの周辺環境が悪化した場合
- (二) 津波高潮の警報が出された場合

緊急時の対応と連絡体制については下記のとおりとする

事故発生 → 海上監視員 → 現場責任者（比嘉健夫） → 大会本部・看護所

豊見城警察署 (110) 電話 098-850-0110

豊見城消防本部 (119) 電話 098-850-9108

第十一管区 海上保安本部 (118) 電話 098-867-0118

監視体制

1. 海上監視員、陸上監視員、現場責任者は無線機を携帯し有事の際の即応体制を整える

有事の際の対応

1. 有事の際は、監視船、水上バイクでの救助活動を優先し、陸上の救護所と連携をして応急処置をとる。その際に医師及び現場責任者は、状況を判断し、必要に応じ救急車の出動などを要請する。
2. 有事の際は、レースを中止し、関係機関へ連絡する。ただし、事故などが軽微なものであるときは、レースを継続するものとする
3. その他不測の事態が生じたときは、現場責任者及び大会本部の協議により対応するものとする

その他

1. この開催要項に定めのない事項については、大会事務局が別に定める。